社会福祉法人　ひまわり　広報部発行　杵築市　ひまわり　検　索
0978-66-5500　http://etoh-g.jp/

社会福祉法人ひまわり理念

・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基　本　方　針

・利用者のあるがままの姿を受入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします。
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます。
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します。
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します。
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます。

瑞雲荘家族会

3月9日に平成30年度第二回家族会定期総会が行われました。10家族14名の参加があり運営状況の報告等を行いました。今回特に質問やご意見はございませんでしたが、今後もご意見やご要望がありましたら遠慮なくお問い合わせください。参加頂いたご家族様には改めてお礼申し上げます。

福祉サービス相談委員総会

瑞雲荘にて福祉サービス相談委員総会が行われました。日頃利用者様やご家族等から頂いたご意見からお褒めの言葉等を福祉サービス相談員の方と話し合いを行い、意見や助言を頂いています。今回に関してはお褒めの言葉が多く、福祉サービス相談員の方からも見学に行く所々で職員がまじめに仕事をされていて感心するとの言葉を頂きました。

福祉避難所用備蓄物資について

杵築市福祉推進課より福祉避難所用備蓄物資として「脱着式車いすの緊急避難装置」をお預かりし、保管しております。過去には簡易ベッド、簡易トイレ、寝袋、アルミ保温シート等をお預かりしております。福祉避難所とは高齢者や障害者、妊産婦、乳幼児、在宅難病患者など特別な配慮が必要な「要配慮者」向けの避難所で阪神大震災後の１９９７年、体調の悪化や関連死を防ぐ目的で、災害救助法に基づく指針に盛り込まれました。市区町村が高齢者施設などから指定し、運営しており、きつきの里デイサービス、三楽園デイサービス、瑞雲荘も指定されています。

毎月二〇日発行　編集責任者　社会福祉法人ひまわり　高尾毅一

第 143号　社会福祉法人ひまわり　広報誌　－ひまわり梅桃－　平成　31年　3月　20日

誕生日会

今月は7名の利用者様が誕生者日を迎えられました。プレゼントを受け取られた利用者様から「若い頃には物が無かったからこんな立派な事は出来んやった。子供からも祝ってもらって、プレゼントまでもらえてうれしい、長生きしてよかった。」と言われていました。

加藤栄養士のお気楽クッキング

とても便利！トーチバーナー

炙りサーモン、炙りチーズ、炙りキャラメル、プリンブリュレ。美味しそうな食べ物は大体炙っている事に最近気づき、自宅でも気軽に炙ってみたいと「トーチバーナー」を購入しました。思ってたより安く千円程度で手に入りました。おすすめレシピは「炙りチーズガーリックトースト」です。作り方は簡単で、マヨネーズ、チューブにんにく、和からし、ブラックペッパーを混ぜ、食パンに塗りトースターで焼きます。焼きあがったらさらにとろけるチーズを乗せ、トーチバーナーで焦げ目がつくまで炙って完成です。

4月の福祉サービス相談委員巡回は、4月20日（土）の14時頃より三楽園デイサービスセンターにて土谷相談員が行います。
※事前の連絡は必要ございませんのでお気軽にご相談下さい。

編集後記

すっかり春めいてきた今日この頃、皆さま如何お過ごしでしょうか？私は先日右手首を骨折し、利き手が使えないという不便な生活を強いられています。さて先日インターネットを見ていると、小池一夫さんという漫画原作者（主な作品・子連れ狼）の言葉が目に留まりました。内容は「正しさとやさしさを天秤にかければ、僕は優しさを優先したい。正しさは優しさの後についてくるものじゃないかな。」というものです。ハッとさせられました。この言葉を自分に当てはめてみると、ついつい正しさを前面に出し過ぎてしまう面があるからです。経験を積めば積むほど、学べば学ぶほど正しさは磨かれていきます。しかしそれに奢って正論ばかり唱えていても優しさが伴わなければ正しさの押し売りになってしまい、周囲が息苦しくなり、しまいにはお互いがお互いの間違い探しをしてしまうという劣悪な環境になってしまいます。特に我々の働く医療介護の現場では各々で専門性が異なりますので正しさの押し売りどころか正しさの争いに終始してしまう事がしばしばです。また正しさは学べば手に入りますし、強さも鍛えれば身につくでしょう。しかし優しさはどうやって身につくのでしょうか。それは実は簡単で、私の場合ですが誰かに優しくされると優しくできます。では、どうすれば誰かに優しくしてもらえるでしょうか？そうですね自分が優しくすればいいんです。簡単そうで難しいですが私から優しくなりたいと、思春期みたいな事を考える今日この頃です。

高尾

梅桃（ゆすら）

ひいなめぐり

ひいなめぐりを行ないました。天候にも恵まれ、土屋商店と市役所に見学に行きました。利用者様も、ひな人形を一つ一つの表情を見られており、とても喜ばれていました。中には300年の歴史がある人形もあり、利用者様も驚かれていました。とても良い一日になりました。

ひまわりハウス

ひいな巡り

3月に入り暖かい日が多くなり、春もすぐそこまできていますね。ひまわりハウスでは3月12日にひいな巡りに出かけました。当日はお天気もよくお出掛け日和でした。旧土谷商店に行き昔ながらのお雛様やとても可愛らしいお雛様がたくさん飾ってあり、「いっぱいあるな～」「毎年来てるけど、去年より増えてるわね」と言われていました。その中でも120年～130年前の雛人形はとても風情があり、「ほぉ～そんな古いのに綺麗に残ってるな」と見入っておられました。また、お客様で来ておられた方と久しぶりの再会をなさった利用者様もおられ「おぉ～久しぶりやな」「元気にやっとるよ～」と嬉しい時間にもなりました。また来年も皆様と一緒に見に行きましょう。

駅伝応援

2月22日に県内一周駅伝の応援に行きました。当日は寒さもあって、選手が通るまでは「まだ来んのかぇ～寒いな～」「杵築の選手は今どこら辺かなぁ」と言われていましたが、ランナーが来ると持参したお手製のうちわやカード等応援グッズで職員と利用者の皆様で声を合わせ「杵築頑張れ～」「みんな頑張れ～」と寒さも忘れるくらいの応援をしました。皆様の応援はきっと選手の方にも届いていると思います。寒い中一緒に応援に行ってくださりありがとうございました。

三楽園デイサービス

梅園の里へ行きました！

日中はだいぶ暖かくなり、春らしくなってきましたね。お天気の良い日に、安岐町の梅園の里へ梅の花を見に出かけました。前日の雨風の影響もあって、満開とはいきませんでしたが、園内の色とりどりの梅の花が見えてくると「やっぱりきれいやなぁ」「来てよかった」と皆さんとても喜ばれていました。

オセロ

昼食後は利用者様がそれぞれ好きな事をして過ごされます。その中の一つにオセロゲームがあります。「ようしゃせんで～」「私は生まれて初めてするわ」とオセロ歴は様々ですが、皆さんのんびり和気あいあいと交流されています。これからも頭と指先を使って、楽しい時間を過ごしましょうね。

新人紹介

冨永由香里です。三月一日から三楽園で働かせて頂いています。気配りの出来るよう頑張ります、よろしくお願いします。

きつきの里デイサービス

わかば会来所

わかば会の皆様が来所され、素敵な踊りを披露してくれました。リズムに合わせ手ぶり身振りをまねし楽しそうに踊られる利用者様もおられるなど楽しいひとときとなりました。わかば会の皆様どうもありがとうございました。

県内一周駅伝応援

毎年の恒例行事となった県内一周駅伝応援。今年は天候に恵まれ多くの利用者様が声援を送りました。杵築市のランナーは2番手で姿を見せましたが他のランナーと追いつ追われつの接戦で、利用者様の声援も「がんばれ！杵築がんばれー！」と熱がこもりました。結果は皆さんの応援が実ったのか5位という好成績でした。また来年も皆で応援しましょう！

瑞雲荘

松田麗子様からの贈り物

瑞雲荘に松田麗子様よりお菓子が届きました。利用者様から「今年も美味しいお菓子を頂けた。有難いなぁ」との言葉がありました。こちらからも重ねて御礼申し上げます。